かめ設計室
一級建築士事務所

一級建築士（Hさん・Yさん）が選んだ本

設計室の情報はこちら

スローカーブを、もう一球（山際 淳司）
1979年。ぼくは小学校から帰宅してテレビにかじりついた。広島が優勝を決めた近鉄との日本シリーズ第７戦。9回ノーアウト満塁。マウンドには広島のリリーフ江夏豊。その投球が「江夏の21球」として語り継がれる。どの短編もすべては淡々と精緻に書かれ、今どきのスポーツ中継のような無駄な演出もないのがいい。H

春宵十話（岡 潔）
古く数学者は哲学者だった。高校の数学の恩師沢藤先生はそういう方でした。ご高齢で一学年に一クラスだけ持たれ、運良く３年間教わることができた。シンプルな問いほど回答は難しく、「ホレホレ、これが解けたらノーベル賞や」が口癖。数学者岡潔の語りはそんな先生に似て、シンプルな言葉にものごとの真理が詰まっていてどこか懐かしい。１ページにひと晩かけても味わい尽くせない読書体験です。H

鳳仙花（中上 健次）
湖北で育ったぼくが18で三重に出た時、冬が何て明るいんだと心底驚いた。表と裏は表裏一体ということが腑に落ちたし、伊勢が近くその奥に熊野という裏があることも知り、義務教育で学ぶことの多くは表で、どうやら裏が面白そうだとなったその時期、たぶん文壇の中心にいた中上健次に憧れ始めた。男と女という表裏一体の人間を描ける稀有な作家だと思う。作品の中に漂う花の香りが今も強烈に残っている。H

「縮み」志向の日本人（李 御寧）
大学の恩師から借りた一冊。建築の授業がつまらなくてあまり大学に行かなかった。4年の時に先生が早稲田大からやってきて、ぼくの建築人生は一変した。韓国と日本の文化の違いを読み解く内容だが、なぜか一気に建築というものがわかるようになった魔法の本。本は、あっという間に誰かと価値観を共有できる意味でも大切なメディアだと思う。H

ニコ・ピロスマニ 1862-1918（ニコ・ピロスマニ）
加藤登紀子の歌う「百万本のバラ」が最初で、その主人公がグルジアの画家と知ったのはずいぶん後でした。画集にある朴訥な絵は歌のとおりで、シャガールとともに旧ロシアの故郷を描いた2人の画家が好き。市川駅そばの珈琲屋「ゆぱんき」にもピロスマニの絵が飾られてましたね。H

猫を抱いて象と泳ぐ（小川 洋子）
冒頭に、デパートの屋上で飼育されていたインディラという象の話がある。子どもたちの人気者だったが大きくなりすぎて屋上から降りられなくなったという、もうこれだけでいきなり切ない。この宙吊りの象が泳ぐ音もない海の底のような大好きな小説です。H

目の見えない人は世界をどうみているのか（伊藤 亜紗）
著者は「美学」が専門の先生です。だから目の見えない人を弱者として扱ってません。ものの見方、認識の仕方を感覚的に想像しようとしていて共感できる。なんだか新しい知性に出会ったようで、夢中で読みました。H
関連本『目の見えない白鳥さんとアートを見に行く』集英社インターナショナル

あなたのために―いのちを支えるスープ（辰巳 芳子）
十年間修行した十勝の設計事務所を出て東京で相方と独立する時に、これからの自分達を支えてくれるのは食べ物だ！と思い立ち初めて買った料理本。言葉が美しく力強い。前職場では人の生き方を通して建築に向かう姿勢や態度のようなものを繰り返し学んできたが、食に対しても同じなのだと知った。Y

長崎の教会（白井 綾）
建築の美しさとまなざしの温かさに惹かれた。遠藤周作の「沈黙」を読み、この本を片手に長崎・五島の教会をまわった。潜伏キリシタンの長く激しい迫害の後、祈りの自由を得たこの地の人々が力を合わせてつくった喜びの空間は、驚くほど慎ましく淡い色が幾重にも重なる、ひっそり心に咲いた花のように美しかった。ひんやりと静かな正月の教会でスケッチをし、誰もいなくなると夢中で色を採集した。こんな心美しい建築をつくりたい。Y

貝になった子ども（松谷 みよ子）
小学生の頃繰り返し読んだ本。短編集のはじめ「貝になった子ども」は、子を亡くし悲しみにくれるおゆうさんが、朝霧の中子どもの幻を追いかけていく短いお話で、悲しいまま終わる話に当時は、これで終わりなの？と不思議な気持ちになりました。山の朝霧や海で迎えた朝のひんやりした風、砂底に小さく光る白い貝、おゆうさんの素肌の感覚までが、不思議な気持ちと一緒に鮮やかに心に残りました。「三つの色」「スカイの金メダル」など、物語に寄り添う風景が子ども心に深く深く染み込んで、私の大切な原風景になっています。Y

令和6年度　市民提案型図書館推し活企画 採択事業

Good books, Good shops

店主○の本棚

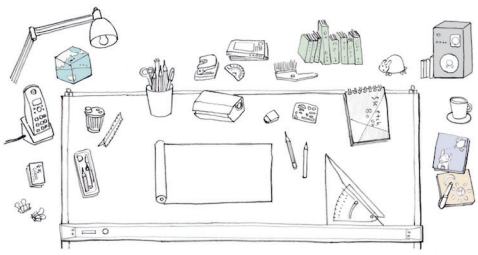
市川市の店主さんが選んだ本をご紹介

今月の店主

かめ設計室

一級建築士事務所

市川市市川 3-2-18



市川大門通りで「ギャラリーｆ」も運営
貸しギャラリー ＆ 中古の絵本を販売中

設計室の情報はこちら